

2023 年 3 月の DATASALAD 宿泊稼働指数

～コロナ禍から脱却へ

2023 年 4 月 5 日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

九経調 DATASALAD (<https://datasalad.jp/>) では、景気、産業、社会に関する政府統計に加え、人流や求人等のビッグデータ・オルタナティブデータを、地域の景気や産業の動向を分析する指標として加工、可視化している。

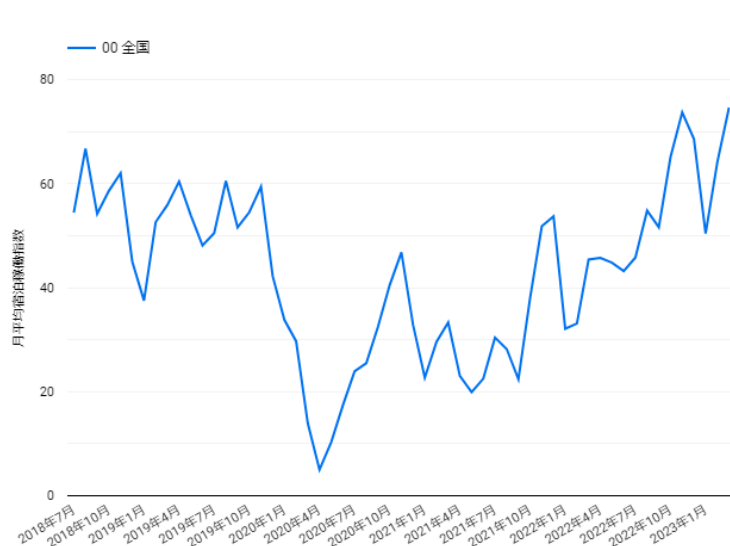
本稿では、当会が宿泊予約サイトより取得したデータをもとに算出している「宿泊稼働指数¹」を活用し、2023 年 3 月における新型コロナウイルス感染拡大による宿泊施設への影響を分析する。

1. 全国の宿泊稼働指数： 2 カ月連続で上昇

2023 年 3 月における全国の宿泊稼働指数は 74.6 で、前月の 64.1 を上回り、2 カ月連続で上昇した（図 1）。例年、3 月は前月より上昇する傾向にあるが、それに加えて、旺盛な国内観光需要、安定した天候、インバウンドの回復なども、指数の上昇に寄与したとみている。

前年差は +29.2pt となり、上昇幅は前月より小さくなったものの、大幅なプラスでの推移が続いている。また 2019 年 3 月の指数は 55.9 であり、2023 年の 3 月はコロナ禍前の水準を上回っている。全国旅行支援の事業規模が縮小されたなかでの高水準となっており、宿泊施設の稼働状況はコロナ禍から完全に脱却したとみている。

図 1 宿泊稼働指数の推移（全国）



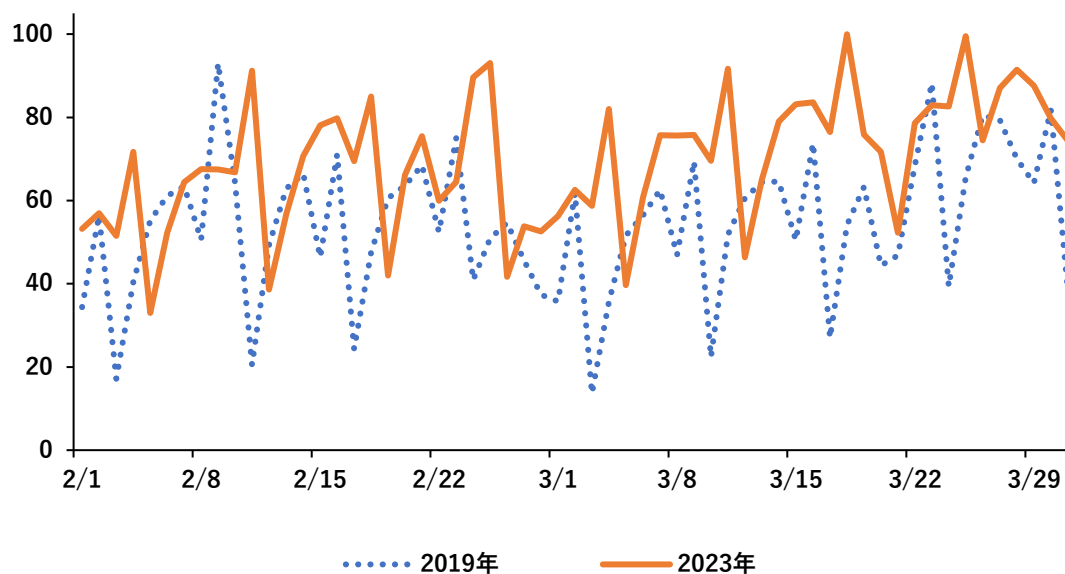
	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	00 全国	74.6	29.2
2.	2023年2月	00 全国	64.1	31.0
3.	2023年1月	00 全国	50.4	18.3
4.	2022年12月	00 全国	68.6	14.9
5.	2022年11月	00 全国	73.7	21.9
6.	2022年10月	00 全国	65.1	27.1
7.	2022年9月	00 全国	51.6	29.2
8.	2022年8月	00 全国	54.8	26.6
9.	2022年7月	00 全国	45.8	15.4
10.	2022年6月	00 全国	43.2	20.7
11.	2022年5月	00 全国	44.8	24.9
12.	2022年4月	00 全国	45.7	22.7
13.	2022年3月	00 全国	45.4	12.1
14.	2022年2月	00 全国	33.1	3.5
15.	2022年1月	00 全国	32.1	9.4
16.	2021年12月	00 全国	53.7	20.9

注）2023 年 4 月 4 日時点の推計値 資料）九経調 DATASALAD

¹ 宿泊稼働指数は日次の空室の水準を指数化したもので、九経調が独自に推計。原数値は 0 から 100 の間の数値をとり、稼働状況が良い場合は 100 に、稼働状況が悪い場合は 0 に近づく。算出方法は「参考資料」を参照
 なお、足下、従業員不足等の供給制約による稼働率低下が指摘されるなか、本指数が宿泊予約サイトの空室情報を基に算出している関係で、統計上の延べ宿泊者数・施設稼働率よりも上振れしている可能性に留意が必要である

図2は、コロナ禍前の2019年と2023年の2～3月における日別宿泊稼働指数の推移を示している。2023年の3月は2019年と比較して、上～中旬の稼働指数が高いことが読み取れる。

図2 直近2カ月の日別宿泊稼働指数の推移（全国）



注) 原数値 2023年4月4日時点の推計値

資料) 九経調 DATASALAD

2. 地域ブロック別の宿泊稼働指数：10 地域で前月差プラス

2023 年 3 月の宿泊稼働指数を 12 の地域ブロック別にみると、南関東（81.2）や九州（80.5）、四国（75.2）で高い傾向となった（表 1）。

前年との比較では、12 地域全てで前年差がプラスになった。特に四国（前年差＋33.8pt）や南関東（同＋32.2pt）、九州（同＋30.5pt）でプラス幅が大きい。

前月との比較では、北海道、沖縄除く 10 地域で前月を上回り、特に近畿（前月差＋18.5pt）、北陸（同＋17.6pt）、四国（同＋15.6pt）でプラス幅が大きくなった。なお九州は同＋6.4pt で 2 カ月連続のプラスである。

表 1 地域ブロック別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2022年 3月	2023年 2月	2023年 3月	前年差	前月差
全国	45.4	64.1	74.6	29.2	10.5
北海道	30.5	62.6	51.2	20.7	▲ 11.4
東北	50.4	59.0	66.1	15.7	7.1
北関東	56.7	67.3	73.0	16.3	5.7
南関東	49.0	68.5	81.2	32.2	12.7
甲信越	35.8	53.8	59.7	23.9	5.9
東海	46.6	56.4	68.4	21.8	12.0
北陸	35.5	38.4	56.0	20.5	17.6
近畿	43.4	55.0	73.5	30.1	18.5
中国	47.1	58.7	73.8	26.7	15.1
四国	41.4	59.6	75.2	33.8	15.6
九州	50.0	74.1	80.5	30.5	6.4
沖縄	40.6	76.4	67.4	26.8	▲ 9.0

注）2023 年 4 月 4 日時点の推計値 資料）九経調 DATASALAD

表 2 地域ブロック別宿泊稼働指数

< 指数順 >

	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C0032 南関東	81.2	32.2
2.	2023年3月	C010 九州	80.5	30.5
3.	2023年3月	C009 四国	75.2	33.8
4.	2023年3月	C008 中国	73.8	26.7
5.	2023年3月	C007 近畿	73.5	30.1
6.	2023年3月	C0031 北関東	73.0	16.3
7.	2023年3月	C005 東海	68.4	21.8
8.	2023年3月	C011 沖縄	67.4	26.8
9.	2023年3月	C002 東北	66.1	15.7
10.	2023年3月	C004 甲信越	59.7	23.9
11.	2023年3月	C006 北陸	56.0	20.5
12.	2023年3月	C001 北海道	51.2	20.7

< 前年差順 >

	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C009 四国	75.2	33.8
2.	2023年3月	C0032 南関東	81.2	32.2
3.	2023年3月	C010 九州	80.5	30.5
4.	2023年3月	C007 近畿	73.5	30.1
5.	2023年3月	C011 沖縄	67.4	26.8
6.	2023年3月	C008 中国	73.8	26.7
7.	2023年3月	C004 甲信越	59.7	23.9
8.	2023年3月	C005 東海	68.4	21.8
9.	2023年3月	C001 北海道	51.2	20.7
10.	2023年3月	C006 北陸	56.0	20.5
11.	2023年3月	C0031 北関東	73.0	16.3
12.	2023年3月	C002 東北	66.1	15.7

注）2023 年 4 月 4 日時点の推計値 資料）九経調 DATASALAD

3. 都道府県別の宿泊稼働状況： 41 都道府県で前月差プラス

2023 年 3 月の宿泊稼働指数を 47 都道府県別にみると、鹿児島県（86.6）や大分県（85.8）、高知県（84.1）などで高水準となった（表 3）。

前年差は、47 都道府県全てでプラスとなり、京都県（前年差+43.8pt）、徳島県（同+39.3pt）、福岡県（同+39.1pt）などでプラス幅が大きくなった。

前月との比較では、41 都道府県で前月を上回り、特に京都府（前月差+27.1pt）や兵庫県（同+20.8pt）、石川県（同+20.4pt）などで上昇幅が大きくなった。

表 3 都道府県別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2022年 3月	2023年 2月	2023年 3月	前年差	前月差		2022年 3月	2023年 2月	2023年 3月	前年差	前月差
全国	45.4	64.1	74.6	29.2	10.5	三重県	56.2	51.4	70.0	13.8	18.6
北海道	30.5	62.6	51.2	20.7	▲11.4	滋賀県	52.8	63.1	78.3	25.5	15.2
青森県	43.6	55.8	68.8	25.2	13.0	京都府	28.3	45.0	72.1	43.8	27.1
岩手県	42.1	45.7	50.7	8.6	5.0	大阪府	50.5	63.7	76.5	26.0	12.8
宮城県	52.5	64.2	75.1	22.6	10.9	兵庫県	50.9	52.6	73.4	22.5	20.8
秋田県	61.4	62.5	65.1	3.7	2.6	奈良県	52.6	74.4	68.4	15.8	▲6.0
山形県	37.8	62.3	60.3	22.5	▲2.0	和歌山県	45.2	45.7	63.5	18.3	17.8
福島県	59.4	62.4	68.3	8.9	5.9	鳥取県	43.3	50.9	70.5	27.2	19.6
茨城県	60.9	72.6	76.2	15.3	3.6	島根県	47.4	62.8	71.7	24.3	8.9
栃木県	54.4	59.7	69.8	15.4	10.1	岡山県	47.8	57.2	74.4	26.6	17.2
群馬県	55.2	71.4	73.9	18.7	2.5	広島県	42.3	61.9	78.2	35.9	16.3
埼玉県	60.1	73.5	81.4	21.3	7.9	山口県	61.2	67.1	75.2	14.0	8.1
千葉県	47.0	62.5	77.7	30.7	15.2	徳島県	44.4	72.6	83.7	39.3	11.1
東京都	46.6	69.9	83.3	36.7	13.4	香川県	35.0	53.1	71.0	36.0	17.9
神奈川県	53.8	64.3	74.7	20.9	10.4	愛媛県	41.5	53.9	70.2	28.7	16.3
新潟県	31.2	43.1	53.6	22.4	10.5	高知県	58.5	70.2	84.1	25.6	13.9
富山県	42.3	38.4	47.1	4.8	8.7	福岡県	38.7	71.9	77.8	39.1	5.9
石川県	26.7	37.9	58.3	31.6	20.4	佐賀県	64.3	77.1	80.7	16.4	3.6
福井県	56.8	51.9	72.0	15.2	20.1	長崎県	58.1	73.4	81.4	23.3	8.0
山梨県	44.8	63.6	77.6	32.8	14.0	熊本県	44.3	71.9	83.1	38.8	11.2
長野県	36.4	59.2	58.7	22.3	▲0.5	大分県	68.4	74.2	85.8	17.4	11.6
岐阜県	48.9	58.2	69.8	20.9	11.6	宮崎県	55.7	84.7	76.2	20.5	▲8.5
静岡県	44.7	62.7	75.4	30.7	12.7	鹿児島県	58.0	79.3	86.6	28.6	7.3
愛知県	43.0	53.2	62.4	19.4	9.2	沖縄県	40.6	76.4	67.4	26.8	▲9.0

注）2023 年 4 月 4 日時点の推計値 資料）九経調 DATASALAD

表 4 都道府県別宿泊稼働指数ランキング

< 指数順・上位 >

	年月	地域	指数 ↓	前年差
1.	2023年3月	46 鹿児島県	86.6	28.6
2.	2023年3月	44 大分県	85.8	17.4
3.	2023年3月	39 高知県	84.1	25.6
4.	2023年3月	36 徳島県	83.7	39.3
5.	2023年3月	13 東京都	83.3	36.7
6.	2023年3月	43 熊本県	83.1	38.8
7.	2023年3月	42 長崎県	81.4	23.3
8.	2023年3月	11 埼玉県	81.4	21.3
9.	2023年3月	41 佐賀県	80.7	16.4
10.	2023年3月	25 滋賀県	78.3	25.5
11.	2023年3月	34 広島県	78.2	35.9
12.	2023年3月	40 福岡県	77.8	39.1
13.	2023年3月	12 千葉県	77.7	30.7
14.	2023年3月	19 山梨県	77.6	32.8
15.	2023年3月	27 大阪府	76.5	26.0
16.	2023年3月	45 宮崎県	76.2	20.5

< 前年差順・上位 >

	年月	地域	指数	前年差 ↓
1.	2023年3月	26 京都府	72.1	43.8
2.	2023年3月	36 徳島県	83.7	39.3
3.	2023年3月	40 福岡県	77.8	39.1
4.	2023年3月	43 熊本県	83.1	38.8
5.	2023年3月	13 東京都	83.3	36.7
6.	2023年3月	37 香川県	71.0	36.0
7.	2023年3月	34 広島県	78.2	35.9
8.	2023年3月	19 山梨県	77.6	32.8
9.	2023年3月	17 石川県	58.3	31.6
10.	2023年3月	22 静岡県	75.4	30.7
11.	2023年3月	12 千葉県	77.7	30.7
12.	2023年3月	38 愛媛県	70.3	28.8
13.	2023年3月	46 鹿児島県	86.6	28.6
14.	2023年3月	31 鳥取県	70.5	27.2
15.	2023年3月	47 沖縄県	67.4	26.8
16.	2023年3月	33 岡山県	74.4	26.6

< 指数順・下位 >

	年月	地域	指数 ↑	前年差
1.	2023年3月	16 富山県	47.1	4.8
2.	2023年3月	03 岩手県	50.7	8.6
3.	2023年3月	01 北海道	51.2	20.7
4.	2023年3月	15 新潟県	53.6	22.4
5.	2023年3月	17 石川県	58.3	31.6
6.	2023年3月	20 長野県	58.7	22.3
7.	2023年3月	06 山形県	60.3	22.5
8.	2023年3月	23 愛知県	62.4	19.4
9.	2023年3月	30 和歌山県	63.5	18.3
10.	2023年3月	05 秋田県	65.1	3.7
11.	2023年3月	47 沖縄県	67.4	26.8
12.	2023年3月	07 福島県	68.3	8.9
13.	2023年3月	29 奈良県	68.4	15.8
14.	2023年3月	02 青森県	68.8	25.2
15.	2023年3月	21 岐阜県	69.8	20.9
16.	2023年3月	09 栃木県	69.9	15.5

< 前年差順・下位 >

	年月	地域	指数	前年差 ↑
1.	2023年3月	05 秋田県	65.1	3.7
2.	2023年3月	16 富山県	47.1	4.8
3.	2023年3月	03 岩手県	50.7	8.6
4.	2023年3月	07 福島県	68.3	8.9
5.	2023年3月	24 三重県	70.0	13.8
6.	2023年3月	35 山口県	75.2	14.0
7.	2023年3月	18 福井県	72.0	15.2
8.	2023年3月	08 茨城県	76.2	15.3
9.	2023年3月	09 栃木県	69.9	15.5
10.	2023年3月	29 奈良県	68.4	15.8
11.	2023年3月	41 佐賀県	80.7	16.4
12.	2023年3月	44 大分県	85.8	17.4
13.	2023年3月	30 和歌山県	63.5	18.3
14.	2023年3月	10 群馬県	73.9	18.7
15.	2023年3月	23 愛知県	62.4	19.4
16.	2023年3月	45 宮崎県	76.2	20.5

注) 2023 年 4 月 4 日時点の推計値

資料) 九経調 DATASALAD

4. 西九州新幹線開業の影響： 季節要因・全国旅行支援縮小で下落も健闘

2022年9月23日に西九州新幹線の武雄温泉・長崎間が開業となったが、沿線・周辺市町村等の宿泊稼働指数を確認すると、3月は武雄市・嬉野市・大村市は月間の宿泊稼働指数が90以上となり、好調を継続している。また、島原市・雲仙市などの周辺自治体でも、春休みシーズンである3月下旬に指数が大きく上昇した。

表5 西九州新幹線沿線・周辺市町村等の宿泊稼働指数

	2019年 3月	2023年 1月	2023年 2月	2023年 3月	2023年	
					1～15日	16～31日
全国	55.9	50.4	64.1	74.6	67.9	80.9
武雄市	78.5	85.3	94.1	97.5	95.7	99.1
嬉野市	73.7	81.3	89.6	93.8	89.9	97.5
大村市	76.7	79.6	92.5	92.4	89.8	94.9
諫早市	61.1	74.8	84.0	85.4	83.0	87.7
長崎市	62.4	55.4	74.1	82.9	77.2	88.2
福岡市	71.7	62.2	75.5	80.9	75.5	86.0
佐賀市	61.4	59.4	74.1	76.0	69.8	81.8
佐世保市	65.2	69.9	83.0	87.5	84.1	90.6
雲仙市	41.6	36.0	48.6	77.5	69.1	85.4
島原市	67.9	70.9	76.9	85.3	83.2	87.3

注) 曜日要因による変動を取り除いた値の期間平均、2023年4月4日時点の推計値

資料) 九経調 DATASALAD

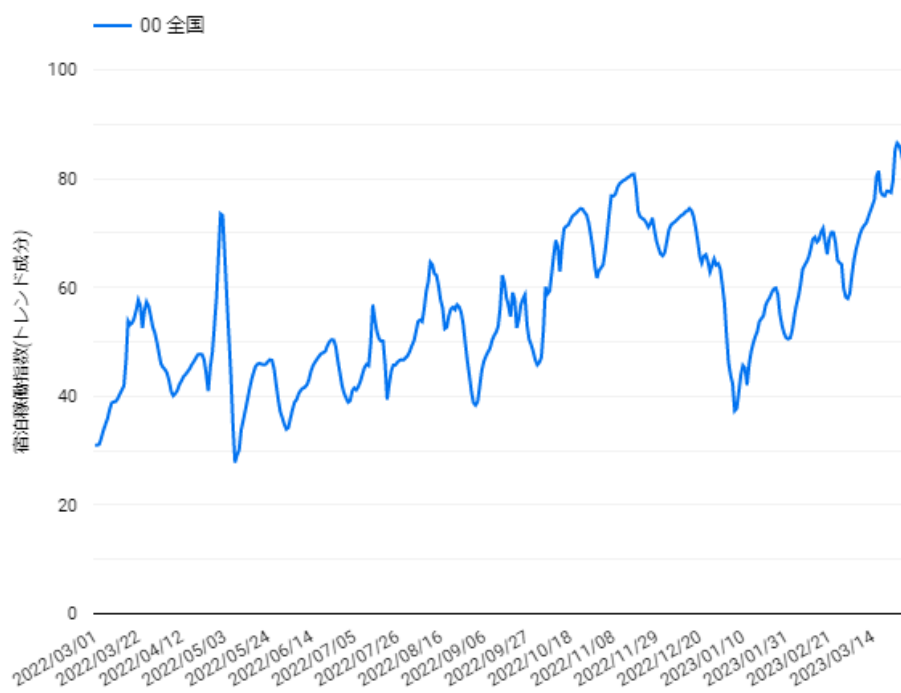
渡辺 隼矢 (事業開発部 研究主査)

E-mail: jwatanabe@kerc.or.jp

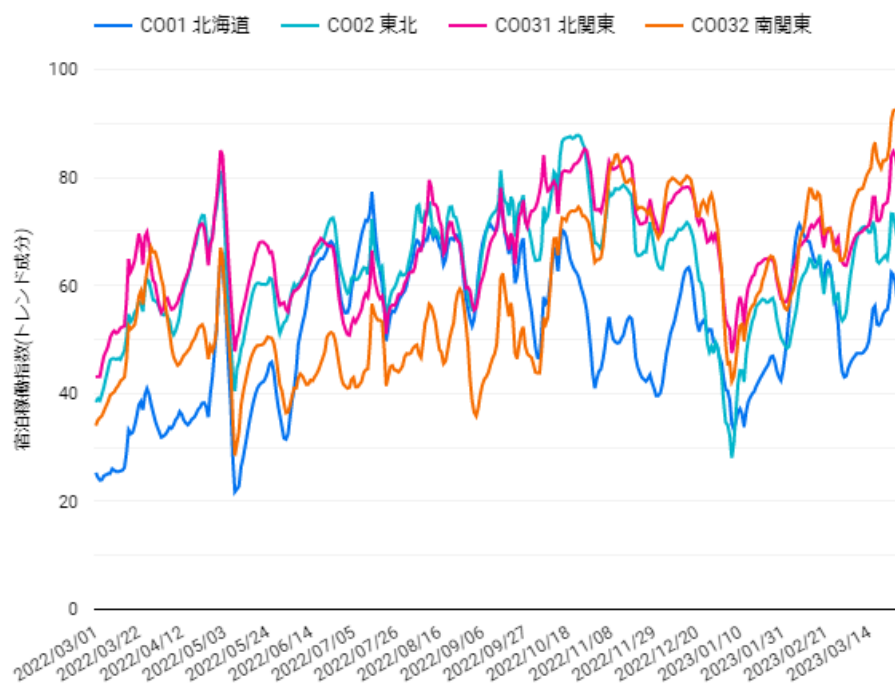
5. 参考：日次推移

図3 全国・地域ブロック別の日次推移（トレンド成分）

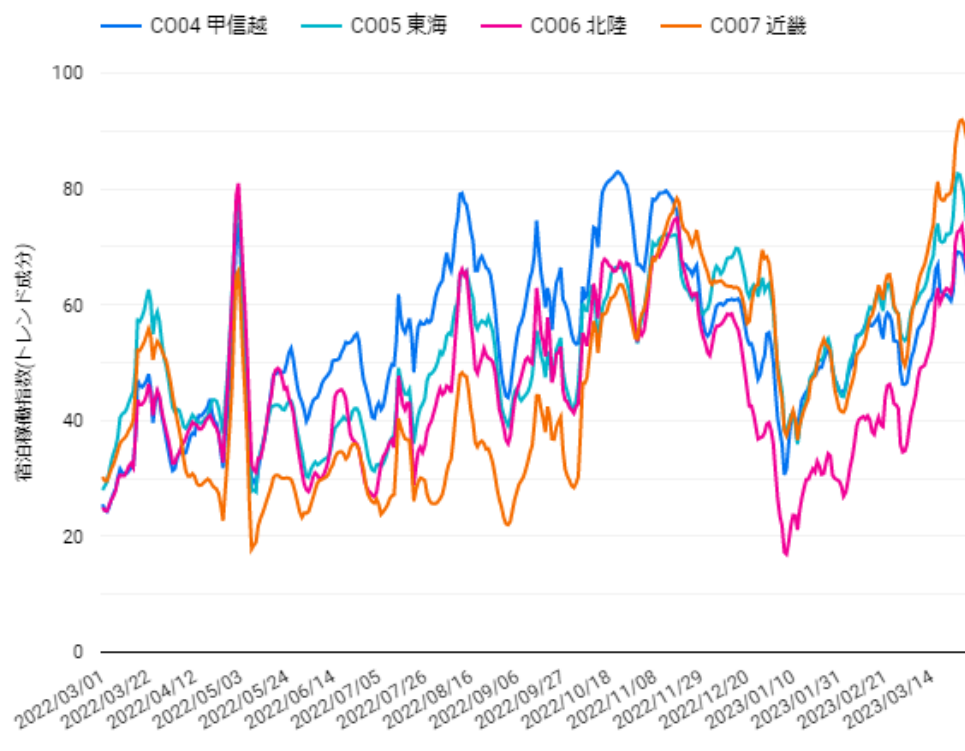
<全国>



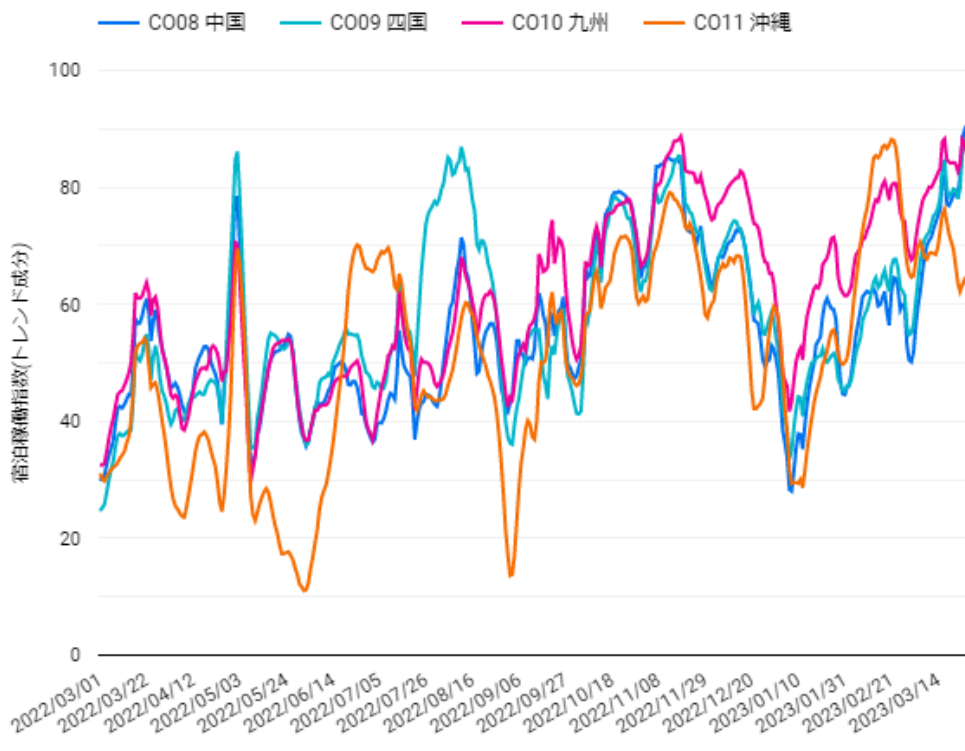
<北海道～南関東>



< 甲信越～近畿 >



< 中国～沖縄 >



注) 2023 年 4 月 4 日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

参考資料

1. 宿泊稼働指数の算出方法

■日次（原数値）

$$100 - \left(\frac{\text{当日の空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}}{\text{当日を含む過去 730 日の最大空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}} \right) * 100$$

※当該地域において、宿泊施設が過去 365 日以上連続して立地・稼働していると判定される場合に限り算出

※空室情報の取得開始時期が 2017 年 7 月であるため、2018 年 7 月～2019 年 6 月については過去 365 日以上 730 日未満の最大・最小空室数より算出している

■日次（トレンド成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因・イベント要因（イベント・その他の特殊要因）を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日以上連続して算出可能に限り算出

■日次（トレンド+イベント成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日以上連続して算出可能に限り算出

■月平均指数

「日次（トレンド+イベント成分）」を月ごとに単純平均したもの

※ある日のある地域において空室データが存在しない場合は、当日を含む前 14 日間かつ当日を含む後 14 日間において平均空室数が 0 より大きければ、当該地域において宿泊施設が連続して立地・稼働していると判定

※空室データの取得ができなかった日については、当日を含まない前 4 週間の同曜日の平均値により補間した上で要因分解を行っている

2. 緊急事態宣言発令に伴う対応

■休業施設を除いた特別集計

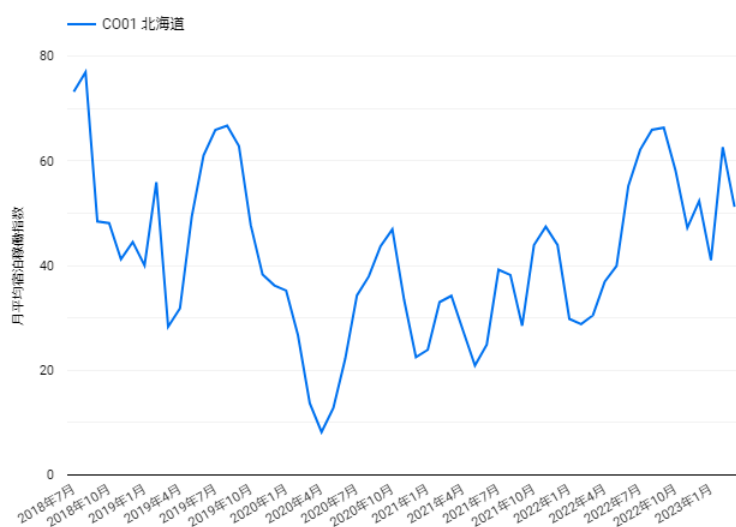
2020 年 4～5 月における緊急事態宣言の発令に伴い宿泊施設の休業がみられた。その影響がある 2020 年 4～6 月の宿泊稼働指数は、休業した宿泊施設を除くための処理を行って算出した。具体的には、2020 年 4 月に 20 日以上かつ 2020 年 5 月に 20 日以上空室が提供されている施設のみを対象に指数を算出した

■特別集計との接続

2021 年 4 月以降に発表している宿泊稼働指数は、全サンプルによる集計（2018 年 7 月～2020 年 3 月および 2020 年 7 月～）と上述の特別集計（2020 年 4 月～2020 年 6 月）を接続したものである。原数値を接続した上で、曜日調整をおこなっている

3. 地域ブロック別宿泊稼働指数の推移

<北海道>



	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	CO01 北海道	51.2	20.7
2.	2023年2月	CO01 北海道	62.6	33.8
3.	2023年1月	CO01 北海道	41.0	11.2
4.	2022年12月	CO01 北海道	52.3	8.4
5.	2022年11月	CO01 北海道	47.2	-0.2
6.	2022年10月	CO01 北海道	58.1	14.2
7.	2022年9月	CO01 北海道	66.3	37.8
8.	2022年8月	CO01 北海道	65.9	27.7
9.	2022年7月	CO01 北海道	62.1	22.9
10.	2022年6月	CO01 北海道	55.2	30.3
11.	2022年5月	CO01 北海道	39.9	19.0
12.	2022年4月	CO01 北海道	36.9	9.4
13.	2022年3月	CO01 北海道	30.5	-3.7
14.	2022年2月	CO01 北海道	28.8	-4.2
15.	2022年1月	CO01 北海道	29.8	5.9
16.	2021年12月	CO01 北海道	43.9	21.4

<東北>



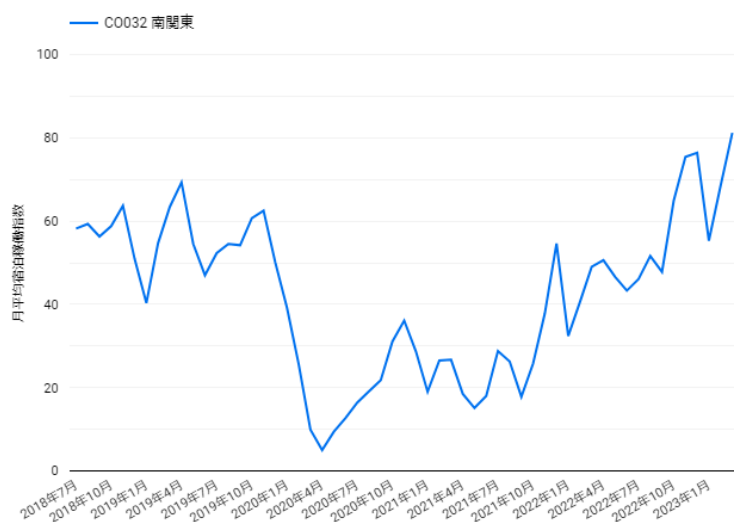
	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	CO02 東北	66.1	15.7
2.	2023年2月	CO02 東北	59.0	19.8
3.	2023年1月	CO02 東北	48.1	5.1
4.	2022年12月	CO02 東北	62.0	-0.2
5.	2022年11月	CO02 東北	71.9	5.3
6.	2022年10月	CO02 東北	78.9	22.0
7.	2022年9月	CO02 東北	70.9	36.8
8.	2022年8月	CO02 東北	69.4	34.5
9.	2022年7月	CO02 東北	61.6	19.8
10.	2022年6月	CO02 東北	64.0	30.5
11.	2022年5月	CO02 東北	56.8	30.6
12.	2022年4月	CO02 東北	62.1	33.2
13.	2022年3月	CO02 東北	50.4	8.9
14.	2022年2月	CO02 東北	39.2	2.0
15.	2022年1月	CO02 東北	43.0	15.9
16.	2021年12月	CO02 東北	62.2	22.3

<北関東>



	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	CO031 北関東	73.0	16.3
2.	2023年2月	CO031 北関東	67.3	24.3
3.	2023年1月	CO031 北関東	59.1	17.7
4.	2022年12月	CO031 北関東	73.0	9.9
5.	2022年11月	CO031 北関東	77.2	13.6
6.	2022年10月	CO031 北関東	80.3	33.7
7.	2022年9月	CO031 北関東	67.5	42.5
8.	2022年8月	CO031 北関東	68.3	39.5
9.	2022年7月	CO031 北関東	56.6	27.9
10.	2022年6月	CO031 北関東	62.4	40.2
11.	2022年5月	CO031 北関東	63.2	38.9
12.	2022年4月	CO031 北関東	63.5	32.8
13.	2022年3月	CO031 北関東	56.7	21.2
14.	2022年2月	CO031 北関東	43.0	11.3
15.	2022年1月	CO031 北関東	41.4	13.6
16.	2021年12月	CO031 北関東	63.1	22.7

< 南関東 >



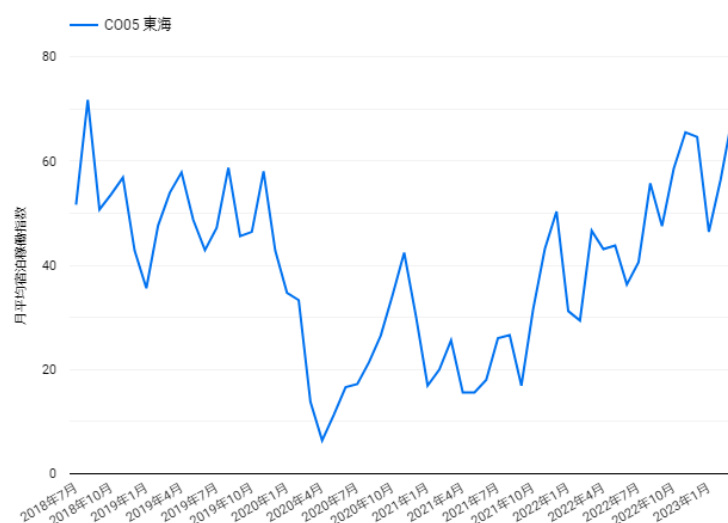
	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C0032 南関東	81.2	32.2
2.	2023年2月	C0032 南関東	68.5	27.9
3.	2023年1月	C0032 南関東	55.3	22.9
4.	2022年12月	C0032 南関東	76.4	21.8
5.	2022年11月	C0032 南関東	75.4	37.6
6.	2022年10月	C0032 南関東	64.9	39.1
7.	2022年9月	C0032 南関東	47.8	30.0
8.	2022年8月	C0032 南関東	51.6	25.3
9.	2022年7月	C0032 南関東	46.1	17.3
10.	2022年6月	C0032 南関東	43.3	25.3
11.	2022年5月	C0032 南関東	46.6	31.5
12.	2022年4月	C0032 南関東	50.6	32.1
13.	2022年3月	C0032 南関東	49.0	22.3
14.	2022年2月	C0032 南関東	40.6	14.1
15.	2022年1月	C0032 南関東	32.4	13.4
16.	2021年12月	C0032 南関東	54.6	25.9

< 甲信越 >



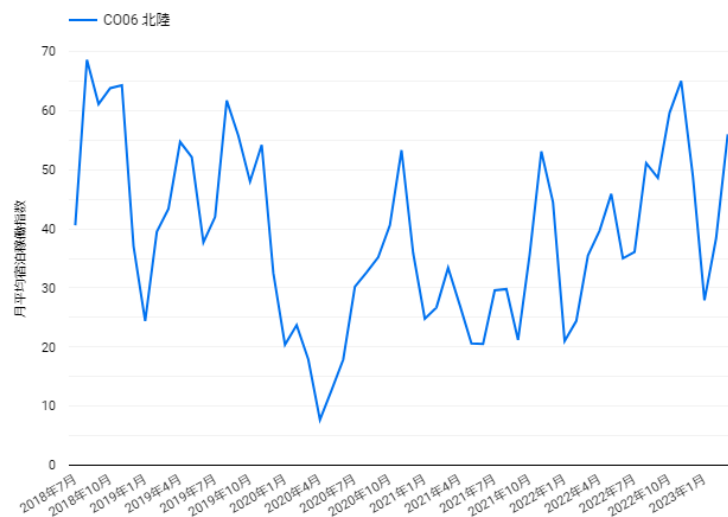
	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C004 甲信越	59.7	23.9
2.	2023年2月	C004 甲信越	53.8	23.4
3.	2023年1月	C004 甲信越	44.2	11.6
4.	2022年12月	C004 甲信越	55.8	6.7
5.	2022年11月	C004 甲信越	71.4	13.2
6.	2022年10月	C004 甲信越	71.9	19.7
7.	2022年9月	C004 甲信越	59.5	24.6
8.	2022年8月	C004 甲信越	67.0	25.8
9.	2022年7月	C004 甲信越	51.6	12.9
10.	2022年6月	C004 甲信越	48.3	19.3
11.	2022年5月	C004 甲信越	46.7	18.2
12.	2022年4月	C004 甲信越	38.8	9.3
13.	2022年3月	C004 甲信越	35.8	-1.3
14.	2022年2月	C004 甲信越	30.4	-1.7
15.	2022年1月	C004 甲信越	32.6	6.0
16.	2021年12月	C004 甲信越	49.1	12.6

< 東海 >



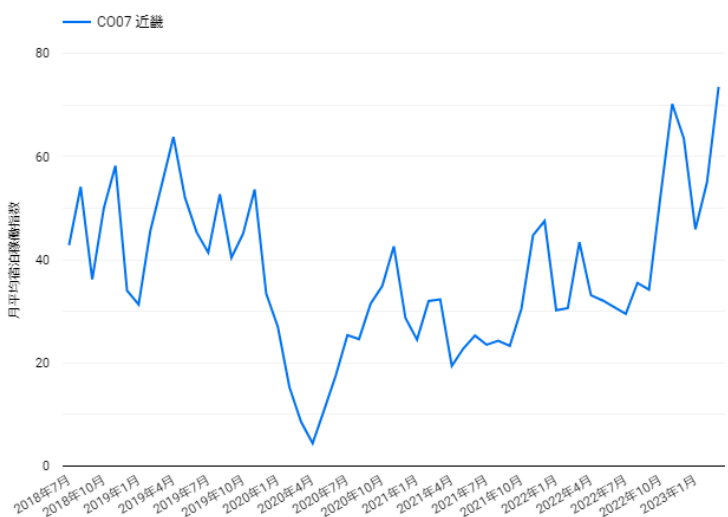
	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C005 東海	68.4	21.8
2.	2023年2月	C005 東海	56.4	27.0
3.	2023年1月	C005 東海	46.4	15.2
4.	2022年12月	C005 東海	64.6	14.3
5.	2022年11月	C005 東海	65.5	22.4
6.	2022年10月	C005 東海	58.5	27.0
7.	2022年9月	C005 東海	47.5	30.6
8.	2022年8月	C005 東海	55.7	29.1
9.	2022年7月	C005 東海	40.6	14.6
10.	2022年6月	C005 東海	36.3	18.3
11.	2022年5月	C005 東海	43.8	28.2
12.	2022年4月	C005 東海	43.1	27.5
13.	2022年3月	C005 東海	46.6	21.0
14.	2022年2月	C005 東海	29.4	9.4
15.	2022年1月	C005 東海	31.2	14.3
16.	2021年12月	C005 東海	50.3	20.0

< 北陸 >



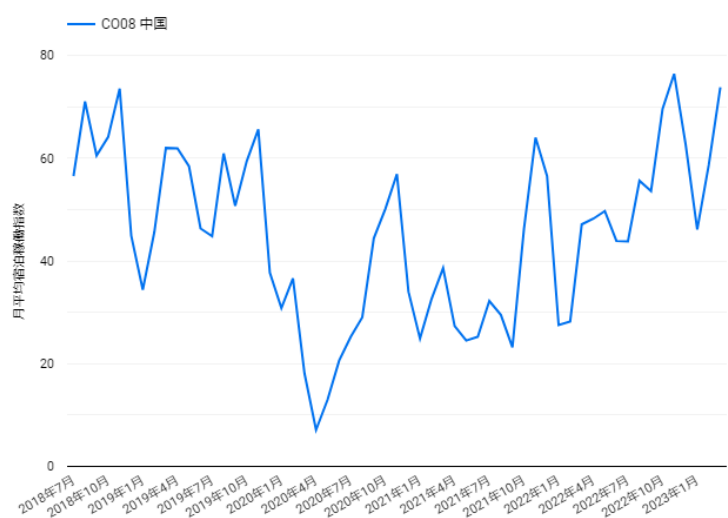
	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C006 北陸	56.0	20.5
2.	2023年2月	C006 北陸	38.4	14.0
3.	2023年1月	C006 北陸	27.9	6.9
4.	2022年12月	C006 北陸	49.0	4.5
5.	2022年11月	C006 北陸	65.0	11.9
6.	2022年10月	C006 北陸	59.6	23.9
7.	2022年9月	C006 北陸	48.6	27.4
8.	2022年8月	C006 北陸	51.1	21.3
9.	2022年7月	C006 北陸	36.1	6.5
10.	2022年6月	C006 北陸	35.0	14.5
11.	2022年5月	C006 北陸	45.9	25.3
12.	2022年4月	C006 北陸	39.7	12.6
13.	2022年3月	C006 北陸	35.5	2.1
14.	2022年2月	C006 北陸	24.4	-2.3
15.	2022年1月	C006 北陸	21.0	-3.8
16.	2021年12月	C006 北陸	44.5	8.6

< 近畿 >



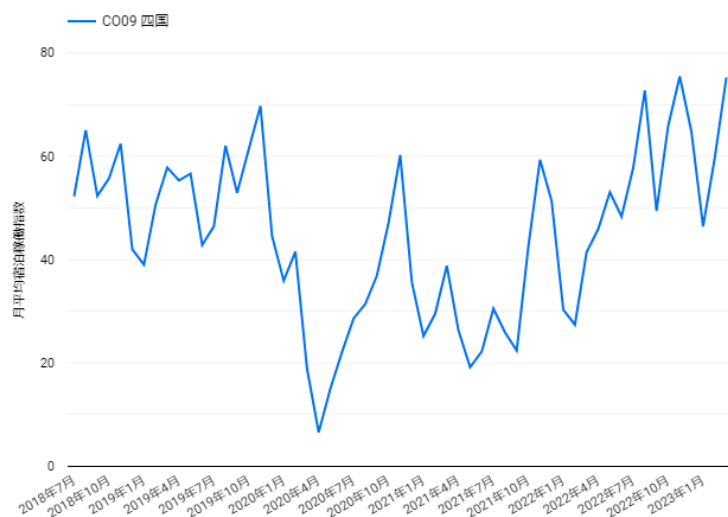
	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C007 近畿	73.5	30.1
2.	2023年2月	C007 近畿	55.0	24.4
3.	2023年1月	C007 近畿	45.9	15.7
4.	2022年12月	C007 近畿	63.5	16.0
5.	2022年11月	C007 近畿	70.2	25.5
6.	2022年10月	C007 近畿	52.5	22.0
7.	2022年9月	C007 近畿	34.2	10.9
8.	2022年8月	C007 近畿	35.5	11.2
9.	2022年7月	C007 近畿	29.5	6.0
10.	2022年6月	C007 近畿	30.8	5.5
11.	2022年5月	C007 近畿	32.1	9.3
12.	2022年4月	C007 近畿	33.1	13.7
13.	2022年3月	C007 近畿	43.4	11.1
14.	2022年2月	C007 近畿	30.6	-1.4
15.	2022年1月	C007 近畿	30.2	5.7
16.	2021年12月	C007 近畿	47.5	18.8

< 中国 >



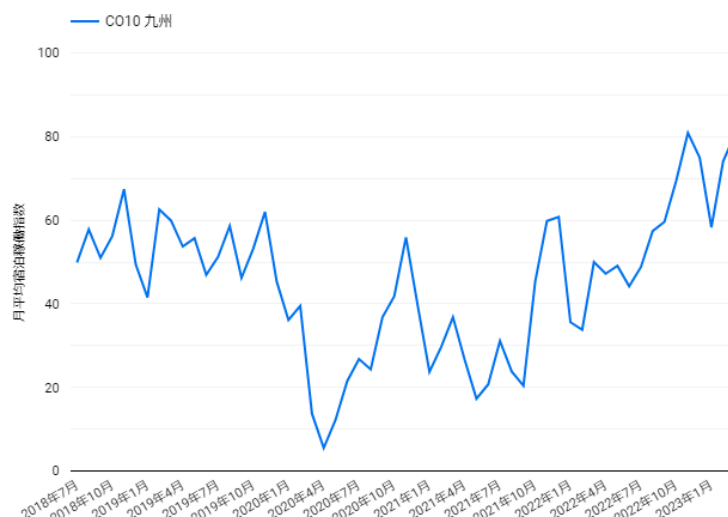
	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C008 中国	73.8	26.7
2.	2023年2月	C008 中国	58.7	30.5
3.	2023年1月	C008 中国	46.1	18.6
4.	2022年12月	C008 中国	62.6	6.1
5.	2022年11月	C008 中国	76.4	12.4
6.	2022年10月	C008 中国	69.6	23.4
7.	2022年9月	C008 中国	53.6	30.4
8.	2022年8月	C008 中国	55.6	26.1
9.	2022年7月	C008 中国	43.8	11.6
10.	2022年6月	C008 中国	43.9	18.7
11.	2022年5月	C008 中国	49.7	25.2
12.	2022年4月	C008 中国	48.2	20.9
13.	2022年3月	C008 中国	47.1	8.5
14.	2022年2月	C008 中国	28.2	-4.4
15.	2022年1月	C008 中国	27.5	2.6
16.	2021年12月	C008 中国	56.5	22.5

< 四国 >



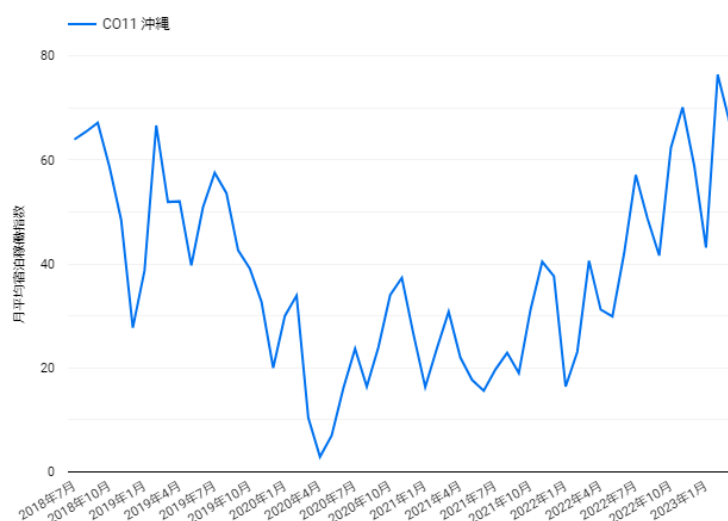
	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C009 四国	75.2	33.8
2.	2023年2月	C009 四国	59.6	32.2
3.	2023年1月	C009 四国	46.4	16.1
4.	2022年12月	C009 四国	64.7	13.4
5.	2022年11月	C009 四国	75.4	16.1
6.	2022年10月	C009 四国	65.8	23.3
7.	2022年9月	C009 四国	49.4	27.0
8.	2022年8月	C009 四国	72.7	46.8
9.	2022年7月	C009 四国	57.7	27.2
10.	2022年6月	C009 四国	48.3	26.1
11.	2022年5月	C009 四国	53.0	33.8
12.	2022年4月	C009 四国	45.9	19.6
13.	2022年3月	C009 四国	41.4	2.6
14.	2022年2月	C009 四国	27.4	-2.1
15.	2022年1月	C009 四国	30.3	5.1
16.	2021年12月	C009 四国	51.3	15.7

< 九州 >



	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C010 九州	80.5	30.5
2.	2023年2月	C010 九州	74.1	40.3
3.	2023年1月	C010 九州	58.3	22.7
4.	2022年12月	C010 九州	75.0	14.2
5.	2022年11月	C010 九州	80.9	21.1
6.	2022年10月	C010 九州	69.4	24.1
7.	2022年9月	C010 九州	59.6	39.2
8.	2022年8月	C010 九州	57.4	33.6
9.	2022年7月	C010 九州	48.8	17.7
10.	2022年6月	C010 九州	44.2	23.5
11.	2022年5月	C010 九州	49.1	31.8
12.	2022年4月	C010 九州	47.2	20.6
13.	2022年3月	C010 九州	50.0	13.2
14.	2022年2月	C010 九州	33.8	4.1
15.	2022年1月	C010 九州	35.6	11.9
16.	2021年12月	C010 九州	60.8	21.2

< 沖縄 >



	年月	地域	指数	前年差
1.	2023年3月	C011 沖縄	67.4	26.8
2.	2023年2月	C011 沖縄	76.4	53.3
3.	2023年1月	C011 沖縄	43.1	26.7
4.	2022年12月	C011 沖縄	58.8	21.2
5.	2022年11月	C011 沖縄	70.1	29.7
6.	2022年10月	C011 沖縄	62.3	31.1
7.	2022年9月	C011 沖縄	41.6	22.6
8.	2022年8月	C011 沖縄	48.7	25.8
9.	2022年7月	C011 沖縄	57.1	37.4
10.	2022年6月	C011 沖縄	42.0	26.4
11.	2022年5月	C011 沖縄	29.9	12.2
12.	2022年4月	C011 沖縄	31.2	9.2
13.	2022年3月	C011 沖縄	40.6	9.8
14.	2022年2月	C011 沖縄	23.1	-0.7
15.	2022年1月	C011 沖縄	16.4	0.1
16.	2021年12月	C011 沖縄	37.6	11.2